



APOGEE 14

アポジー 14

Innovate. Interact. Optimize.

APOGEE 14 はグローバルスタンダードの統合型 JDF ワークフローソリューションです
プリプレスのあらゆる工程を最適化します

Apogee は、オンプレミス型またはクラウド型を選択できるプロダクションワークフローソリューションです。

すべての機能をサブスクリプションで提供します。

JDF ベース プリプレスワークフロー・ソリューション

APOGEE PREPRESS

オンライン入稿/承認ソリューション

APOGEE WEB APPROVAL

プロダクトマネージメント・ソリューション

APOGEE WEB FLOW

オンラインストレージ・ソリューション

PrintSphere

パッケージ印刷向けワークフロー・ソリューション

APOGEE Packaging Pack

カラーマネージメント、品質向上ソリューション

APOGEE COLOR

GLOBAL STANDARDS

業界標準テクノロジー

ECO3 の先進的な発想から、多くの世界標準が生まれました。今日、印刷業界で標準的に使われているテクノロジーの多くは、ECO3 から始まりました。

- PDF ワークフロー
- ジョブチケット、JDF/JMF
- ROOM コンセプト (Rip Once Output Many)
- FM スクリーニング、XM スクリーニング
- クラウド対応プリプレスワークフロー



ソリューション・パートナーシップ

Apogee は、1997 年に世界初の PDF ワークフロー「Apogee 1.0」を発売して以来、豊富な技術と経験をもとに革新を続ける世界標準のハイエンドワークフローシステムです。

ECO3 は各社とパートナーシップを結び、互いの技術情報を共有しながら製品開発を進めています。



CLOUD WORKFLOW

Apogee Cloud

ECO3 は、インフラやノウハウ、ハードウェア、セキュリティを提供し、従来の Apogee システムを利用できるクラウドサービスです。生産要件に応じたハードウェア、ソフトウェア、サポート、ICT マネージドサービスが含まれています。

Apogee Cloud はお客様の投資を最小限に抑え、最新のソフトウェアを計画的に利用可能です。従来のように繁忙期を想定して最大の設備に投資するのではなく、仕事の増減に応じて変化するお客様のニーズに合わせた柔軟な運用が可能になります。バージョンアップ時にもハードウェアの更新が不要で、安全かつ信頼性の高いプリプレス環境を構築できます。

ECO3 による管理とホスティング

プリプレスワークフローをクラウド化することで、社内のシステム管理者は日々のシステムメンテナンスから解放され、その分の時間を他の業務に充てることができます。また、システムの安定性が確保され、障害やダウンタイムを未然に防ぐことが可能です。

ECO3 のホスティングサービスは国内のデータセンターで 24 時間 365 日監視されており、Apogee Cloud のデータセンターは天災からの保護も保証されています。さらに、ISO 9001 および ISO 27001 の認証も取得しています。



Apogee Cloud のメリット

専用サーバーを購入する必要がなく、設置スペースや光熱費、人件費、バックアップ構築などのシステム維持管理コストを削減できます。セキュリティや冗長性を確保し、物理障害によるダウンタイムを排除したリスクマネジメントを構築することで、ビジネスの継続性を支えます。

SUBSCRIPTION

Apogee Subscription

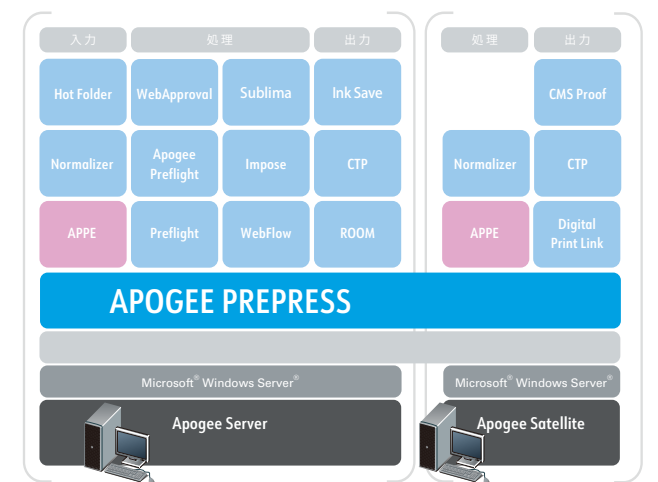
Apogee Subscription は、月額制で Apogee を利用できるサービスです。初期投資を抑えつつ、月額使用料で常に最新の Apogee ソフトウェアを利用できるため、変化し続ける制作環境に柔軟に対応します。従来のようにソフトウェアのバージョンアップ費用を投資する必要はありません。

タスクプロセッサー

Apogee はモジュール設計を採用し、個々のコンポーネントを細分化したタスクプロセッサー (TP) で構成しています。システムのフレームワーク上に様々な処理を担う TP を自由に構築していくことができます。

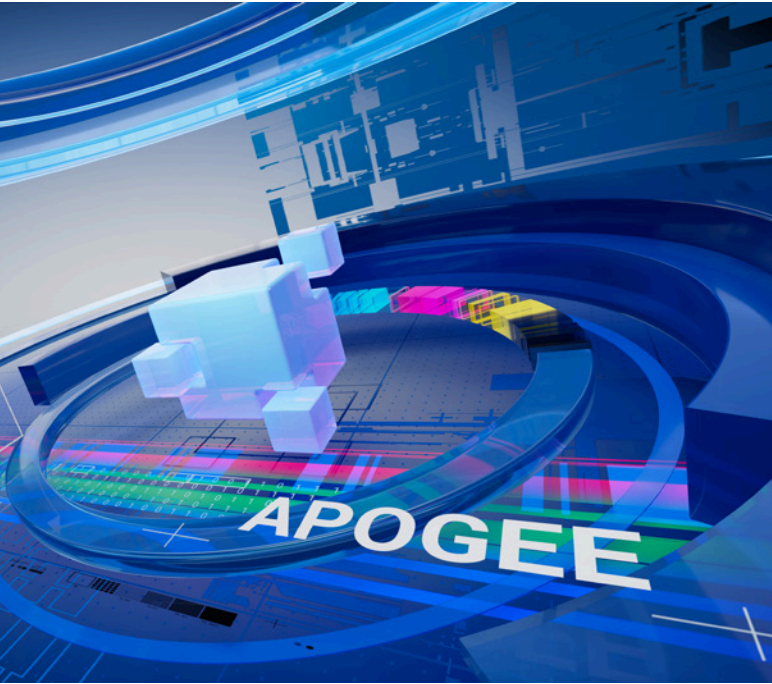
拡張性

必要な機能を後から追加したり、異なるプラットフォームに処理を分散することも可能です。Apogee は 1 システムとして統合されるため、オペレーターは意識することなくシステムを管理し、ジョブをコントロールします。



JDF ベース プリプレスワークフロー・ソリューション

APOGEE PREPRESS



プリプレスを革新する JDF ベース プリプレスワークフロー

Apogee は、JDF 連携から PDF の自動検査・修正、Web 入稿／承認、自動面付け、多目的 PDF 出力、CMS プルーフ、CTP およびデジタル印刷出力まで、すべてのプリプレス工程を徹底的に効率化し、プロフェッショナルなワークフローを実現します。

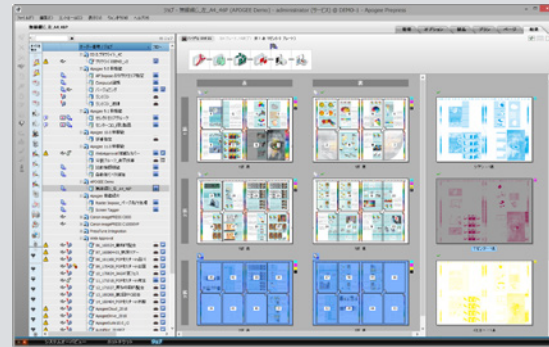
AP Adobe PDF Print Engine 6

最新の Adobe PDF Print Engine 6 を搭載し、安全かつ高速な RIP 環境を提供します。



AP 直感的なユーザーインターフェイス

Apogee のユーザーインターフェイスは、視覚的にわかりやすいデザインを採用しています。業務内容や設備に合わせて簡単にプランニングでき、ジョブのステータスはシンプルなアイコンや色で表示されます。さらに、マウスの移動距離やクリック回数を最小限に抑え、オペレーターの負担を軽減する操作環境を提供します。



AP 高速アミ点プレビュー

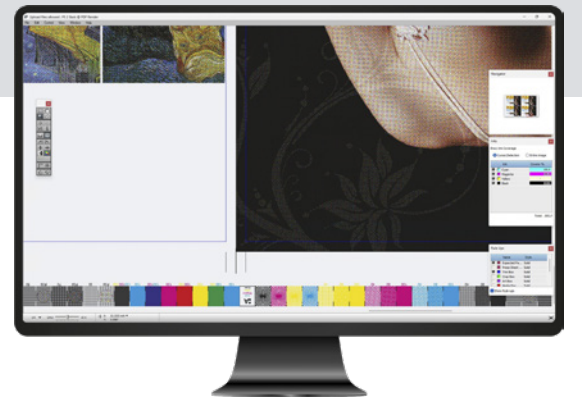
Raster Preview

Apogee の特徴の 1 つである高速アミ点プレビュー機能は、ROOM コンセプトに基づいた高解像度 RIP 後の実データを、Windows および Mac 環境で高速に閲覧できます。分版の確認だけでなく、面付けの表裏確認やインキ濃度のシミュレーションにも対応しています。

CTP 出力との確実な整合性により、安全な出力を実現し、さらにプルーフにかかる時間とコストを削減します。

Raster Compare

高速アミ点プレビューには比較検版機能も搭載しています。RIP 後の実データを用いて修正箇所や再版時の出力結果を比較できるため、正確かつ高速な検版作業を実現します。



APOGEE SUBSCRIPTION

製品ラインアップ

Workflow Pro	Workflow Base	Essential
ハイエンドワークフロー ユーザーニーズに応じた様々なカスタマイズが可能なハイエンドワークフロー + Apogee Preflight + Adobe PDF Print Engine + Apogee Impose システム + 拡張オプション対応	ベーシックワークフロー プリフライトや自動面付けなど、標準機能を搭載したワークフロー + Apogee Preflight + Adobe PDF Print Engine + Apogee Impose シングル	エントリー RIP 処理に特化したエントリーモデル + Apogee Preflight + Adobe PDF Print Engine
Base Proof	PlateMaker	
プルーフモデル データチェックや低解像度出力に対応したプルーフ専用モデル + Apogee Preflight + Adobe PDF Print Engine (低解像度) + Apogee Color 対応	プレート出力モデル Apogee や他社製ワークフローで RIP 処理した 1bit TIFF を CTP 出力、遠隔地の CTP 出力フロー構築に対応したモデル	

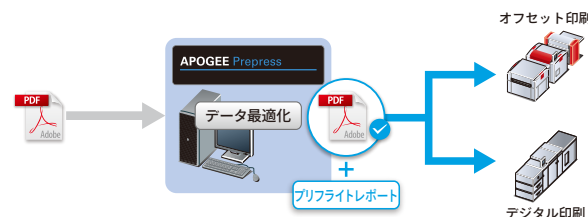


AP 入稿データの最適化

Apogee Preflight

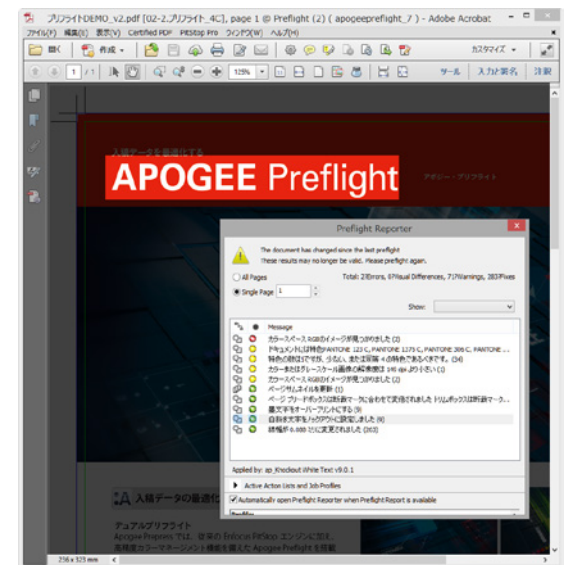
高精度な CMS 機能を備えた Apogee Preflight を標準搭載しています。RGB データやオーバープリント、画像解像度など、入稿データの不具合を自動的に検出・修正します。

プリフライト項目は、自社のデータ品質基準に合わせてカスタマイズ可能です。PDF/X-4 準拠のデータを生成することで、各種デバイスでの出力結果の差異がなく、安定した運用が可能となります。



プリフライトレポート

データチェック結果はプリフライトレポートとしてオペレーターに通知されます。リスト化された「エラー」「警告」「修正箇所」の項目をクリックすると、瞬時に該当箇所がハイライトされます。プリフライトレポートを活用することで、PDF の不備や修正箇所を正確に確認できます。



JDF ベース プリプレスワークフロー・ソリューション

APOGEE PREPRESS

AP 自動面付け機能 Apogee Impose

Apogee の自動面付け機能は、ページ面付け（冊子）から端物面付け／多丁づけ／大貼り、ギャングング、さらに POD 用面付けまで、すべての面付け仕様に対応します。

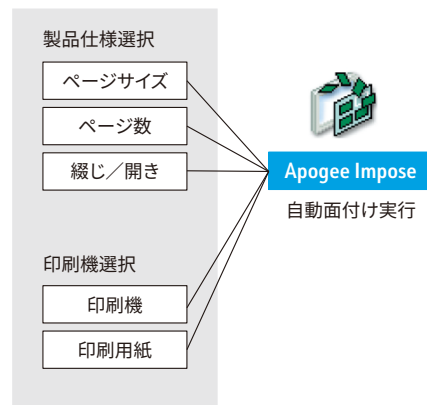
これまでのように専用の面付けソフトの必要はなく、Apogee Impose の共通のユーザーインターフェイスを使って、その場で瞬時に面付け作業が行えます。

(Workflow Pro / Workflow Base 標準)

AUTO IMPOSITION

自動化	受注情報から面付けを自動生成
柔軟性	条件変更で瞬時に面付け再生成
操作性	優れたユーザーインターフェイス

ロースキル	面付けの専門知識を排除
ミス防止	面付けルールをデータベース化
多能工	複数オペレータで同時進行



AP 自社ルールに準拠した最適な自動面付け

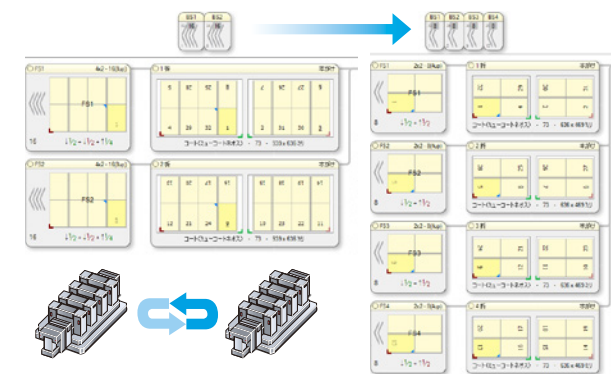
Apogee Impose は、受注情報を入力するだけで、自社設備や製本仕様などの情報に基づき最適な面付けレイアウトを自動生成します。

必要なマークやドブなどの情報も、あらかじめ定義されたルールに従って自動的に配置されるため、従来のような面付けに関する専門知識は不要です。



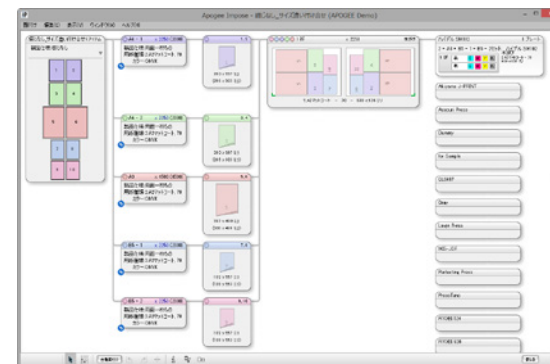
AP 急な印刷機変更にも迅速対応

急な印刷機の変更にも迅速に対応可能です。登録済みの印刷機設定に基づき、咄え幅やドブ幅はもちろん、プレートサイズ、線数・網角、ドットゲインカーブなどの製版情報も自動的に適用されるため、印刷機変更時のオペレーションミスを大幅に軽減します。



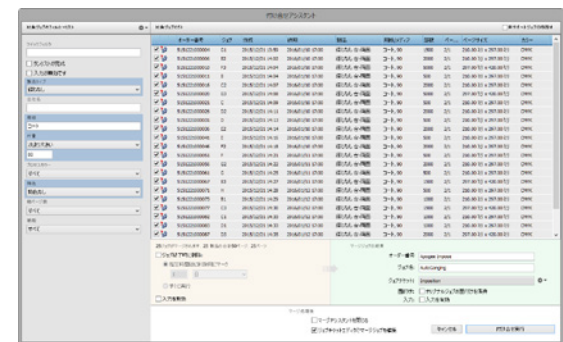
AP 大貼り／ギャングング

複数の異なるジョブごとに部数を入力し、「自動面付け」ボタンをクリックするだけで、最適な付け合せが瞬時に完成します。煩雑だった面付け作業を自動化することで、大幅な効率化と省力化を実現できます。また、自動配置ルールにより、印刷用紙との比率や通し枚数、紙目などを考慮し、ページの枚数や向きを自動で調整できます。



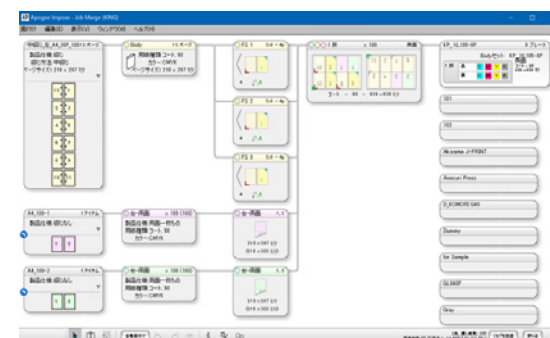
付け合わせアシスタント

対象となるジョブは、納期・部数・紙種などの条件でソートやフィルタリングが可能で、それぞれの条件に応じた最適な面付けを実行できます。



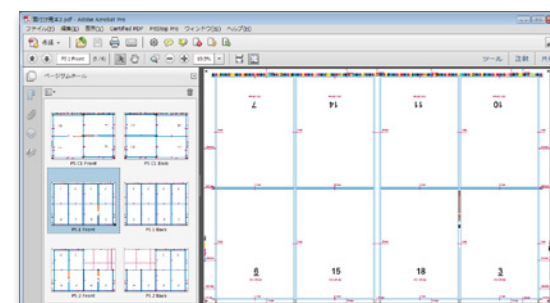
AP マルチプロダクトサポート（混在面付け）

Apogee Impose は、冊子と端物が混在する面付けにも対応しています。1つのジョブ内で複数の製品を作成できるため、ジョブ単位での面付けを容易にし、より効率的な作業を実現します。これにより、印刷台数や印刷準備時間の削減に貢献します。(Workflow Pro のみ)



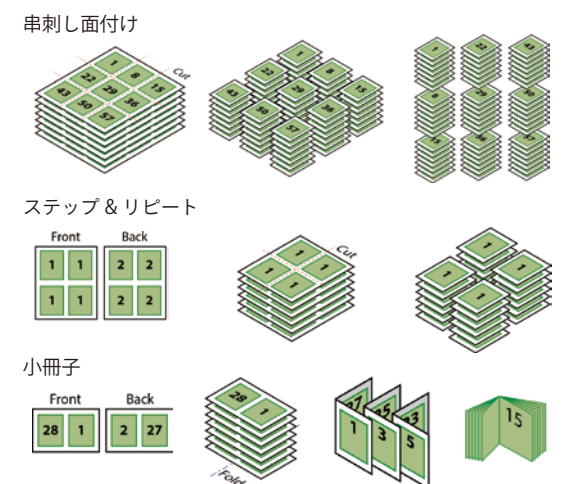
AP 面付け見本／面付けレポート

面付け結果は、折丁見本として PDF 形式で保存できます。アクセサリの確認や面付け情報の保存、加工指示書としても活用可能です。



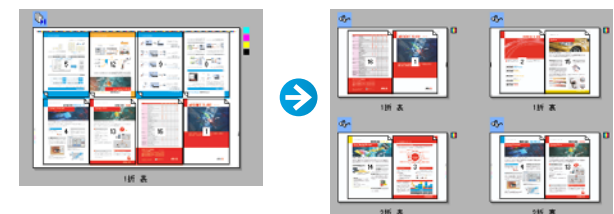
AP デジタル印刷機用面付け

Apogee Impose は、串刺し面付けやステップ&リピートなど、デジタル印刷機向けの特殊な面付けにも対応しています。



AP 分割ブルーフ

オフセット印刷用の面付けを分割して、東見本出力向けの面付けを作成できます。1面付けまたは2面付けに切り替えて、プリンタへ直接出力することも、PDF として保存することも可能です。



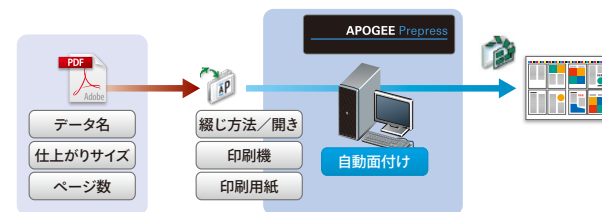
JDF ベース プリプレスワークフロー・ソリューション

APOGEE PREPRESS

AP ホットチケット自動面付け

さらに強化された自動面付け機能により、PDF をアップロードするだけでページサイズやページ数を自動判別し、最適な面付けを自動生成します。

(Workflow Pro / Workflow Base 標準)



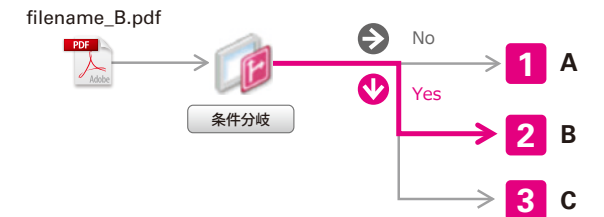
AP 自動処理機能拡張

Automate TP

これまでのように JDF フローの構築や外部システムとの連携を行うことなく、簡単に自動化ワークフローを構築できます。

入稿された PDF のファイル名やプリフライト結果に基づいて、処理や出力フローを自動的に分岐。さらに、正規表現や自動変数、PDF メタデータの活用に加え、Visual Basic や Python などのスクリプトにも対応しており、より高度で柔軟な自動化フローの構築が可能です。

(Workflow Pro オプション)



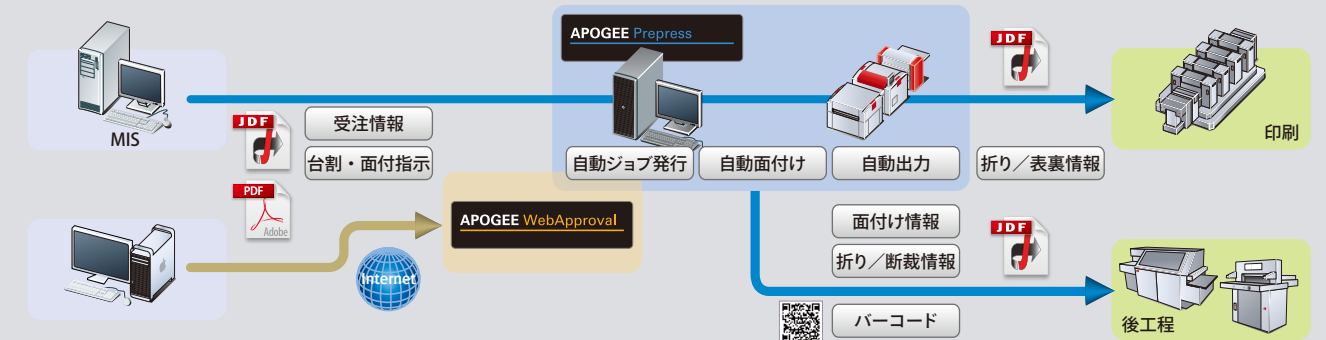
AUTOMATION

JDF INTEGRATION

JDF Integration オプションは、さらなる自動化と効率化を実現し、業務フロー全体の改善を強力に推進します。

JDF/JMF を活用した MIS 連携をはじめ、プレスやポストプレスとの連携機能も提供します。

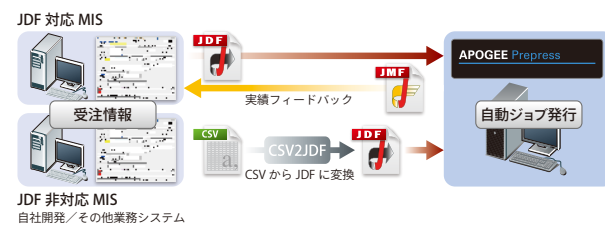
(Workflow Pro オプション)



AP MIS 連携／自動ジョブ発行

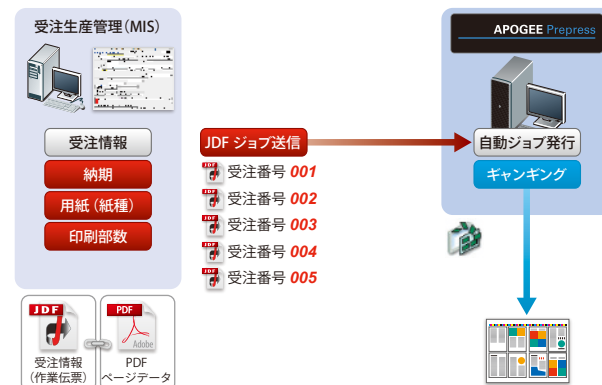
Apogee は MIS から受注情報を受け取ると、自動的にジョブを発行し、台割、面付け、RIP 処理、各種出力を自動化します。

業務システムが JDF 非対応の場合でも、MIS から CSV を Apogee へ送信すれば、自動的に JDF に変換してジョブを発行できます。



AP オートギャング

MIS と JDF を連携させることで、個々のジョブを自動的に発行できます。入稿データは JDF に記述されたリンク先を参照して Apogee に自動アップロードされます。Apogee はこれら複数の校了ジョブを自動で面付けすることも可能です。



AP プレス連携

CIP3 インキ壺データに加え、Apogee Impose で指定した面付け情報や印刷用紙情報（紙種、斤量、サイズ）を JDF を通じてプレスコントローラーに送信できます。製品仕様を JDF で連携することで、印刷機のプリセット設定を自動化します。

AP ポストプレス連携

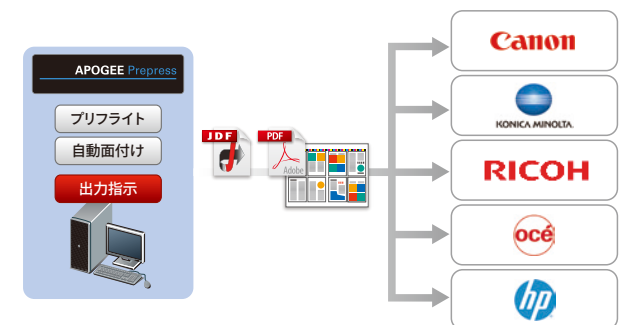
Apogee Impose の面付け、折り、断裁情報を JDF で連携できます。さらに、各社製本機用のバーコードマークにも対応しており、落丁・乱丁を防ぐ自動化フローの促進に貢献します。



AP Digital Print Link (POD 連携)

Apogee Impose で自動面付けした PDF/X-4 と、JDF/JMF による出力指示（用紙、部数、後加工など）を送信してデジタルプレスデバイスをコントロールします。

オフセット印刷と同等のデータ品質を保ちつつ、手間のかかる面付け工程を自動化。さらに、ダイレクト出力により大幅な効率化を実現します。



オンライン入稿／承認ソリューション

APOGEE WEB APPROVAL

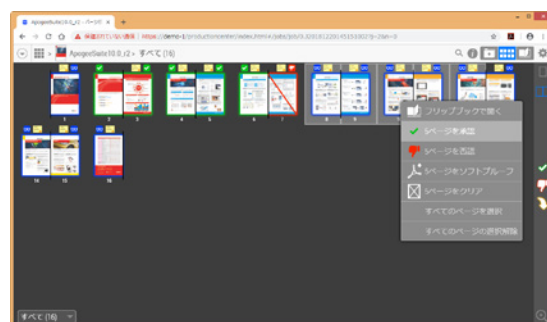
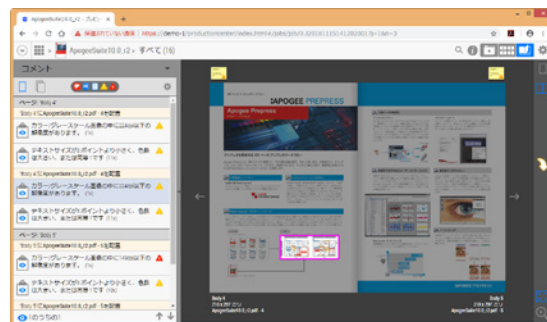
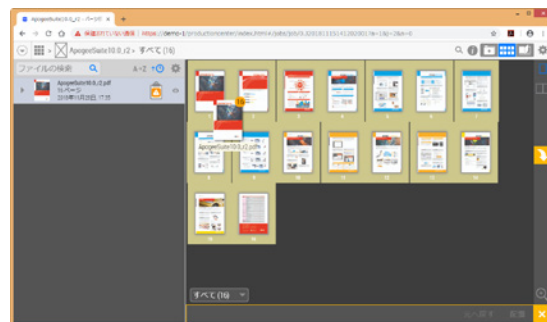
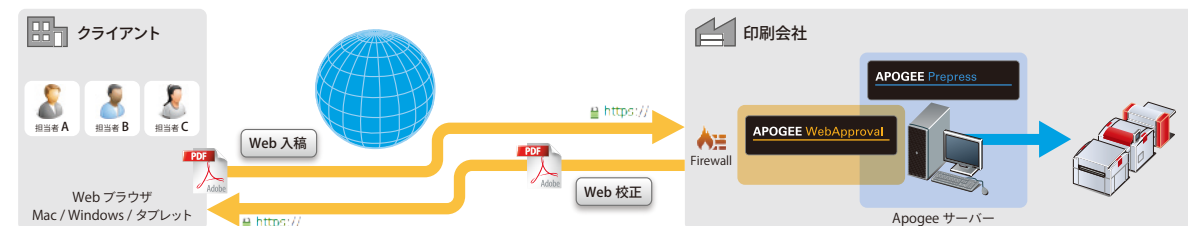


Web 入稿／校正／承認ソリューション

Apogee WebApproval は、Apogee Prepress と連携し、印刷会社とクライアント間のコミュニケーションとコラボレーションを強化する仕組みです。

プリプレスワークフローと連動した Web 経由での入稿・校正・承認により、生産性の向上、短納期対応、営業コストの削減を可能にします。

(Workflow Pro / Base Proof オプション)



プロダクトマネージメント・ソリューション

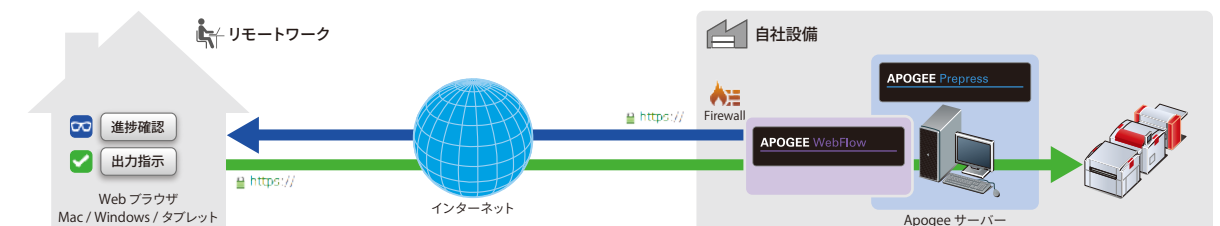
APOGEE WEB FLOW



Web ベースプロダクトマネージメント

Apogee WebFlow は、Web ベースのプロダクトマネージメントソリューションです。

社内外を問わず、インターネット環境があればプリプレスのジョブ管理や出力指示を行うことができます。



WE ジョブ管理・進捗確認

Apogee WebFlow は、これまでのような専用クライアントソフトウェアを必要とせず、社内 LAN や VPN 環境も不要です。プリプレス作業が 24 時間対応可能となり、場所や時間に制限されない運用フローを構築できます。

また、HTML5 に完全対応しているため、モバイル端末からもジョブを閲覧でき、進捗状況を確認できます。

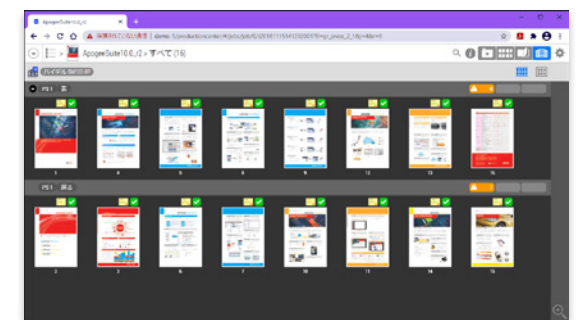


WE セキュリティ

オンライン通信にはインターネット標準の暗号化技術 (SSL) を採用しています。ユーザーごとに ID / パスワードで管理し、情報を安全に取り扱います。

WE リモート出力指示

社内ネットワーク環境だけでなく、在宅環境からも Web ブラウザで台割や面付け結果を確認でき、CTP やブルーフの出力指示を行えます。また、Apogee WebApproval との連携も可能です。



オンラインストレージ・ソリューション

PrintSphere



クラウド型オンラインストレージ

PrintSphere は、効率的なデータのやり取りとワークフローの自動化を実現する SaaS ソリューションです。

印刷会社にとって欠かせないデータの受け渡しを効率化するとともに、Apogee と直接連携可能なため、入稿からプレート出力までシームレスなフローを構築できます。

印刷会社に最適なストレージサービス

PrintSphere は、印刷会社向けに最適化されています。

ユーザー管理

Apogee Prepress と連携したユーザー管理を行います。

ユーザーごとに利用可能なストレージ容量を割り当てることも可能です。

バージョン管理

同じファイル名が競合した場合、既存データと最新データのどちらを保持するかを選択できます。

また、旧バージョンの復元や管理も可能です。

アクティビティ

共有フォルダ内にアクティビティ機能を搭載しています。

更新履歴を活用することで、下版状況の管理も容易に行えます。

画像プレビュー

画像データはサムネイル表示し、制作時の素材管理に役立ちます。

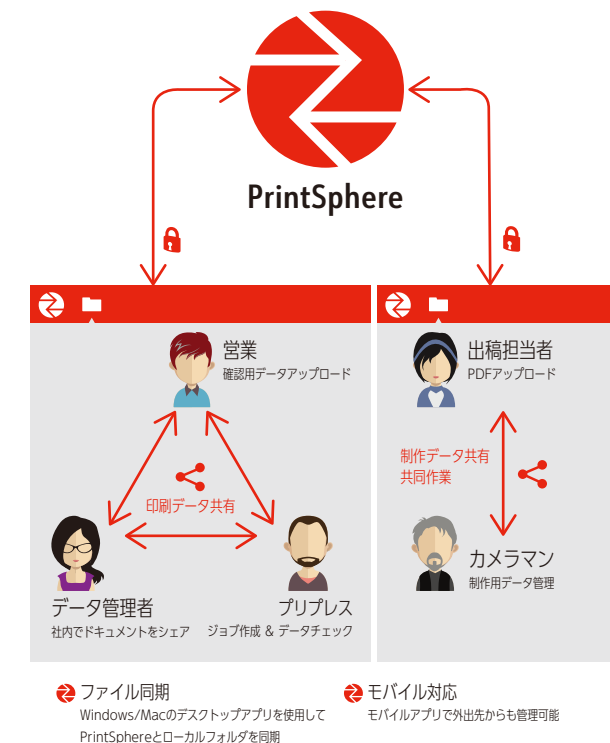
Apogee Prepress との連携

Apogee Prepress と直接連携することで、高度なプリプレス工程の自動化を実現します。また、在版データの管理やシステム情報を PrintSphere にバックアップすることも可能です。

セキュリティ／BCP 対策

PrintSphere は、ECO3 クラウドセンターの非常に高いセキュリティレベルで安全に管理されています。

さらに、Apogee Cloud と組み合わせることで、常に最新の生産環境を維持したプリプレスの BCP 対策も実現可能です。



ハイエンド向けカスタマイズソリューション

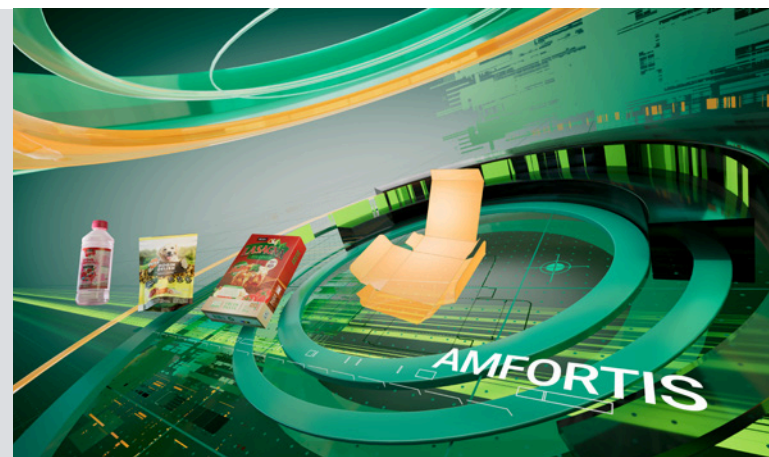
PrintSphere AutoPilot

PrintSphere は、印刷会社のあらゆる手作業を自動化するスクリプトオプション「PrintSphere AutoPilot」に対応しています。

様々な入稿データのファイル情報を読み取り、ルールに基づいてデータの振り分けやチェックを自動化できます。さらに、ニーズや運用に合わせたカスタマイズも可能です。

パッケージ印刷向けワークフローソリューション

APOGEE Pakaging Pack



パッケージ印刷向けワークフロー

商業印刷で実績のある Apogee にパッケージ印刷に必要な機能を拡張します。

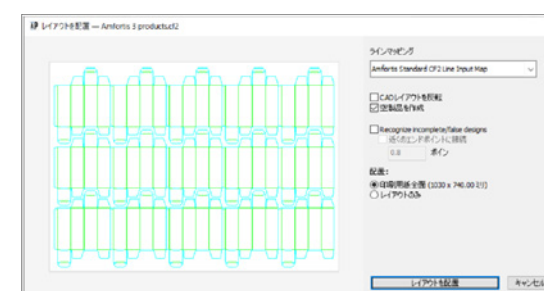
(Workflow Pro / Workflow Base オプション)

サーバー/クライアント構成

Apogee Packaging Pack は、サーバー/クライアント構成により、複数のオペレーターが面付けから出力まで同時に作業を進めることが可能で、ソフトウェア環境の見直しと効率改善が実現します。

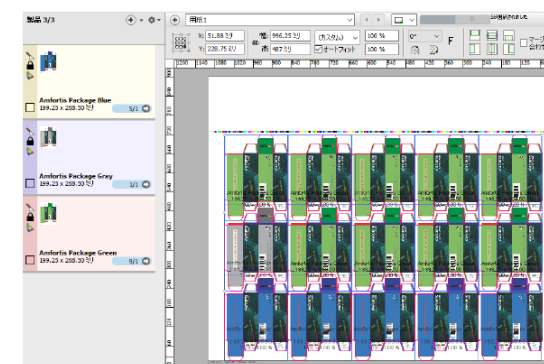
CAD データサポート

主要な CAD データ形式（CF2、DXF）をサポートしています。CAD のラインカラー（色情報）と連動し、複雑な CAD ラインデータの分割指定も可能です。さらに、CAD の用紙情報を反映し、反転レイアウトにも対応します。



マルチプロダクト機能

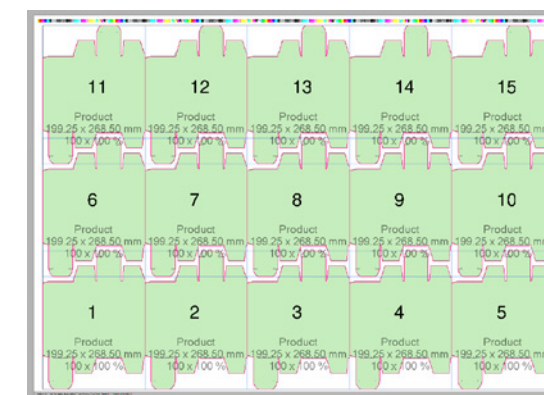
CAD に含まれる複数のカットラインに対応しており、異なる製品の絵柄を一つの面付け上に配置することが可能です。また、CAD で設定された各カットラインは「Thought Cut」としてサポートされます。



ネスティング/面付けマーク管理機能

ネスティング機能を搭載し、片面・両面印刷のいずれにも対応します。CAD データから面付け設計が可能で、ラインカラーや CF2 に連動した絵柄の自動配置を実現します。

また、マークセット管理機能により、面付けマークの属性を一元管理でき、配置条件に基づく自動配置も可能です。



CAD ライン情報をプルーフ出力

CAD のライン情報を含んだ面付けプルーフを出力可能です。1 つのデータでプレート出力とプルーフ出力を一元管理することで、生産フローの効率化と無駄の削減を実現します。

Amfortis Editor

パッケージデータの制作に対応した、Mac および Windows 対応の PDF 編集ソフト「Amfortis Editor」をご用意しています。

主な機能

カラーハンドリング（分版含む）／トラッピングの追加・編集／オブジェクト編集／バーコード、QR コード追加・編集／3D 表示とワーブ機能／ニス、白版の作成 など多数編集機能搭載

カラーマネージメント、品質向上ソリューション

APOGEE COLOR



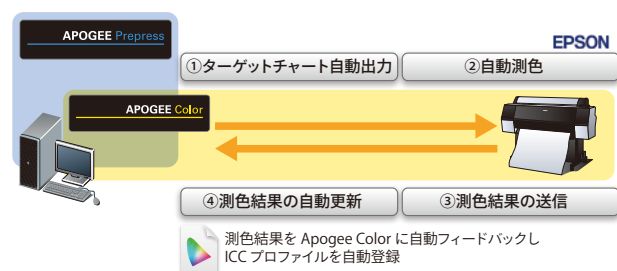
簡単管理・高精度 CMS プルーフ

Apogee Color Quality Manager は、Apogee Prepress と連携し、カラーマネージメントされた高精度なプルーフ出力を実現します。

ECO3 のカラーマネージメントエンジンは、ICC プロファイルに基づいた正確なカラーマッチングを可能にし、CTP 出力と色校正出力を 1 つのジョブ／マルチフローで統合的に管理します。これにより、プリプレス全体の生産効率を大幅に向上させることができます。

qM 簡単管理の高精度カラープルーフ

Apogee Color は、自動測色機を搭載したインクジェットプリンタと連携し、高精度なカラーマネージメントプルーフを出力します。



qM 自動 ICC プロファイル生成

出力結果を自動で計測し、誤差をリアルタイムでフィードバックするクローズドループ機能により、自動かつ高精度にマッチングされたカラープルーフングを実現します。



簡単な初期調整

カラープロファイル作成は専用プログラムにより自動実行

簡単なメンテナンス

カラーマネージメントの知識や経験がなくても簡単に品質の維持管理が可能

複数台のプリンター一括管理

複数台のプリンタを集中して一括管理可能

リモートプルーフ対応

遠隔地のプリンタへのカラーマネージメントプルーフ出力とリモート管理が可能

qM 自動メンテナンス

常に高精度な出力を安定して維持できるプロフェッショナル機能を搭載。任意のスケジュールで実行可能なキャリブレーションプログラムにより、カラー再現の変化を自動で補正します。

さらに、複数台のプリンタ間でのカラー再現の統一も、簡単に管理・調整することが可能です。

qM Apogee Color 対応機器

Apogee Color は、EPSON SureColor シリーズに対応しています。

(10 色／11 色モデル、自動測色器搭載機を含む)

高精細スクリーニング

SUBLIMA



導入実績 No.1 高精細スクリーニング

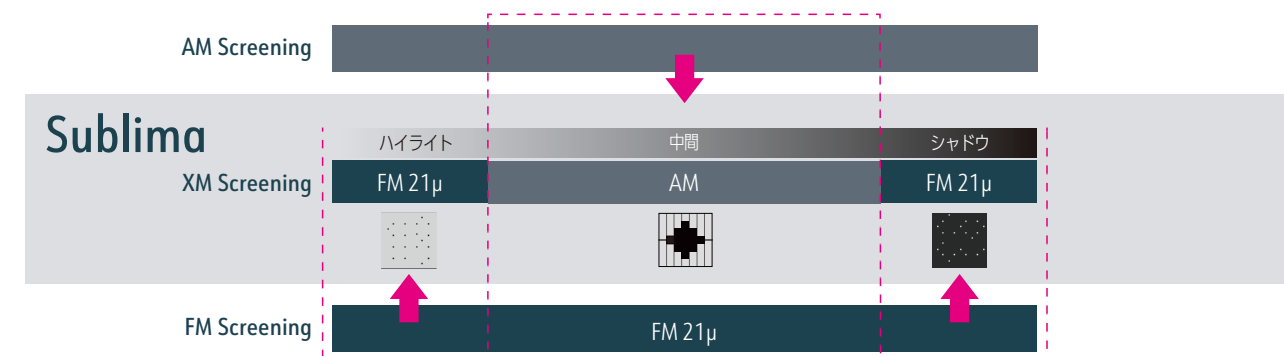
Sublima は、AM スクリーニングの安定性と刷りやすさを保ちながら、FM スクリーニングの高品質を兼ね備えた高精細 XM (クロス・モジュレーション) スクリーニングです。

ECO3 が特許を取得した独自技術により、AM と FM の長所を融合し、これまでにない高精細印刷を実現します。

安定性と刷りやすさを実現

Sublima は、AM スクリーニングと FM スクリーニングの長所を融合した技術です。

中間調には、ECO3 で定評のある AM スクリーニング技術を採用し、高い再現性と滑らかな階調表現を実現します。一方、再現が難しいハイライト部やシャドウ部には、ECO3 の特許取得済み FM 技術を活用。これにより、安定性と刷りやすさを両立させています。

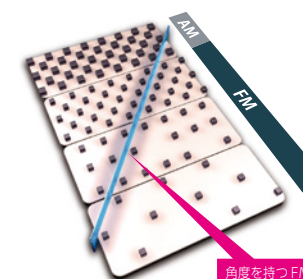


Sublima は AM と FM の長所を融合

従来の AM スクリーニングは、平網の滑らかな階調表現が可能ですが、一定のパターンで網点を配置するためモアレが発生しやすくなります。また、品質向上のためにスクリーン線数を高くすると網点が小さくなり、印刷が難しくなります。

一方、FM スクリーニングは、一定面積内にランダムに配置された点の密度で階調を表現するため、より写真に近い再現が可能でモアレの発生も抑えられます。ただし、平網特有のザラつきが生じやすく、印刷時の色の予測やコントロールが難しいという課題があります。

Sublima は、これら AM と FM スクリーニングの課題を解決し、両者の長所を融合した技術です。



滑らかなグラデーション再現

FM 技術を活用しつつスクリーン角度を持たせることで、FM と AM が切り替わる部分にムラや継ぎ目が生じることなく、滑らかなグラデーション再現が可能です。

Sublima で品質向上

Sublima は、金属や布地などの質感をリアルに表現し、濁りのない写真のように美しいカラー再現を実現します。また、小さな文字も鮮明に再現できます。

イメージ比較



■ Apogee Subscription 主な機能

● 標準 ▲ オプション

		Workflow Pro	Workflow Base	Essential	Base Proof	PlateMaker
基本機能	ジョブ管理／検索	●	●	●	●	●
	SQL データベース	●	●	●	●	●
	ローカル承認／否認	●	●	●	●	●
	ジョブチケットテンプレート	●	●	—	—	—
	ホットチケットテンプレート	●	●	●	●	●
	Apogee クライアントソフト (Windows)	●	●	●	●	●
	5 クライアント追加アクセス	▲	▲	▲	▲	▲
入力	ホットフォルダ	●	●	●	●	●
	面付け定義 JDF 入力	●	●	—	—	—
	1bit TIFF 入力	▲	▲	▲	—	●
	MIS JDF 入力	▲	—	—	—	—
	CSV JDF 入力	▲	—	—	—	—
PDF 作成	PDF 変換 / サムネイル作成 (Adobe Normalizer)	●	●	●	●	—
	PDF 出力	●	●	—	●	—
	Apogee Quality (Adobe Acrobat プラグイン)	●	●	●	●	—
プリフライト	Apogee Preflight	●	●	●	●	—
	3rd Party Preflight (Enfocus PitStop ライブラリ)	▲	—	—	—	—
ファイル出力	Certified PDF / Normalized PDF	●	●	●	●	—
	面付け済み PDF	●	●	—	●	—
	ブルーフ用低解像度 TIFF	●	●	▲	●	—
	CTP 用高解像度 TIFF (1bit TIFF 出力)	▲	▲	▲	—	●
	絵柄面積データ (CIP4 / PPF ファイル)	▲	▲	▲	—	▲
面付け	自動面付け Apogee Impose システムライセンス	●	▲	—	▲	—
	自動面付け Apogee Impose シングルライセンス	—	●	—	—	—
	Hot Ticket Auto Impose (ホットチケット自動面付け)	●	●	—	—	—
	JDF テンプレート	▲	—	—	—	—
	マルチプロダクト	●	—	—	—	—
	分割ブルーフ	▲	▲	—	—	—
	Apogee Packaging Pack (パッケージ印刷向け拡張)	▲	▲	—	—	—
	ワークフロー RIP ブルーフ (ハードコピーブルーフ)	●	●	▲	●	—
ブルーフ	ROOM ブルーフ (デジタルフィルムマネージメント)	▲	▲	▲	▲	●
	ラスタープレビュー (高速網点プレビュー機能)	●	●	●	●	●
	追加ブルーファーマ	▲	▲	▲	▲	—
	Apogee Color Quality Manager (Apogee Color)	▲	▲	—	▲	—
RIP オプション	In-Render トラッピング	●	▲	▲	—	—
	ファンアウト (紙伸び、台形補正対応)	▲	—	—	—	▲
	ハイクオリティ・インキセーブ	▲	—	—	—	—
	追加 PDF Render (RIP 追加)	▲	—	—	—	—
スクリーニング	AM スクリーニング (Agfa Balanced Screening)	●	●	●	—	—
	ABS オプション (グラビア用 / 7 度振りなど)	▲	▲	▲	—	—
	Sublima XM 高精細スクリーニング	▲	▲	▲	—	—
システム管理ツール	ジョブアーカイブ (在版管理用)	●	●	●	●	●
	キャリブレーションカーブ (ドットゲイン)	●	●	●	—	—
	リニアリゼーションカーブ (版面基準)	●	●	●	—	—
	シミュレーションカーブ (色調補正)	●	●	●	●	—
	データベースアップグレード	▲	—	—	—	—
バーコードリンク	標準バーコード / カスタムバーコード	▲	▲	—	—	—
デジタルプリントリンク	Konica, Canon, Ricoh, hp, Océ ヘッドダイレクト出力	▲	▲	—	—	—
ポストプレスリンク	後加工機と JDF 連携	▲	—	—	—	—
Automate	ファイル名分岐 (Automate TP)	▲	—	—	—	—
Web 拡張	Apogee WebApproval 接続	▲	—	—	▲	—
	Apogee WebFlow 接続	▲	▲	▲	▲	▲
	プロダクションダッシュボード	▲	▲	▲	▲	▲

エコスリージャパン株式会社

本 社 105-0004 東京都港区新橋 4-21-3 新橋東急ビル 10 階
 大阪支社 550-0012 大阪市西区立売堀一丁目 4-12 立売堀スクエア 3 階
 中部支店 451-0043 名古屋市中区新道 1-1-1 SS23 ビル 2 階
 九州支店 812-0007 福岡市博多区東比恵 3-22-31 日本空輸ビル
 札幌営業所 003-0024 札幌市白石区本郷通 6 丁目南 2-22

TEL 03-5422-1817 (営業) / FAX 03-5422-1818
 TEL 06-6535-8920 (営業) / FAX 06-6535-8921
 TEL 052-533-9527 (営業) / FAX 052-533-9536
 TEL 092-471-8711 (代表) / FAX 092-471-5976
 TEL 011-680-3988 (代表) / FAX 011-680-3989

<http://www.ECO3.com>

仕様は予告なしに変わることがあります

ECO3 およびエコスリーロゴは、ECO3 BV およびエコスリージャパン株式会社の登録商標です。
 Apogee、PrintSphere および Sublima は、ECO3 BV の商標です。その他の商品名は、該当各社の商標または登録商標です。

LKBKY867 AP13-2309-IC

ECO3